

■東京支部活動の報告

① 東京支部 オンライン人生塾を開催しました。

9/26(土)、東京支部初のオンライン人生塾を開催いたしました。

教育30期でクロスオーバーホルン奏者の東谷慶太さんに、「with コロナにおける今後の展望」と題して、GoogleMeetを活用しての講演でした。東京支部だけでなく他支部の方もご参加いただき、合計15名の参加となりました。

進行役の草場氏、操作役の中川氏でサポートしつつ、2画面にて、共有画面と参加者一覧を見ながら、講演を進めることができました。チャット機能などをうまく活用できれば、参加者とのコミュニケーションもスムーズに行くかもしれません。ご参加いただきありがとうございました。

至らない点もあったかと思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。

東谷慶太さん 続々と配信中です。

KEITA MUSIC ROOM (YouTube)

<https://www.youtube.com/user/PopCorneProject/featured>



② 東京支部 秋季ゴルフ会の日程確定のご案内

川崎国際ゴルフ場も新型コロナの影響を受けて、予約申し込み方法が従来の直接訪問方式を取りやめ、電話による申し込み一本になり、これは難しくなると想定し、立原さん、土生さん(共に19期)、安田さん(22期)のご協力を得て、4人で受付時間の9月1日・13時～一斉に電話を掛けました。しかし、1時間経過して14時になっても誰からも連絡無く、諦めかけていた所に安田さんから連絡が入り、「電話が繋がり、予約が取れた！」と報告を頂き、幸運の女神がいるんだ、と一安心しているところです。

下記の日程が最も多く参加希望があり、その通りに予約が取れましたのでご案内致します。お手数ながら、改めて、参加可否につきまして、メールにて御返信を頂きたいお願い致します。(第一次集約: 9月19日(土)迄とし、最終集約: 10月10日(土)と致します。)

1. プレイ日 令和2年 11月 11日(水)、現地受付:AM. 8:30迄に依頼。
スタート前集合:AM. 9:00にパッティング練習場前。
2. 場所 川崎国際生田緑地ゴルフ場
3. 費用 (1)プレイ費 ¥14,030円/人(セルフ・昼食別・税込)…70歳以上の方:利用税 ¥800の免除有。
(2)会費 ¥2,300円/人(パーティ費・賞品代・他)
4. パーティの開催 春は出来ませんでした、広めのレストランで行う予定。(新型コロナの状況で判断。)
お問い合わせ ゴルフ会幹事:19期 田井利昭 (携帯:080-5469-0312)

柑
蘆
同
人
誌



今月の表紙

烏
瓜

第680号

2020.10

令和2年10月1日 柑芦同人誌 芦 火 第680号

清記を終えて 2

680号

○ 純一さんの散歩道の自然、今月は夏の野草である。ホタルブクロにカモガヤ、フタクサ、いよいよ秋の本格的登場。虫の声も聞こえてきそう。路傍、公園などに目をやると名も知らぬ花に出会う。外来種も昔からあったように咲いている。それぞれに趣を感じる。

○ 猛暑、秋出水、台風、それにコロナである。世界では自国第一と厳しい戦いがある。目に見るもの、見えないものそれぞれの利害をかけた戦いである。代表的な米中の戦いは半導体・人工知能(AI)の分野でしのぎを削っている。これに勝てば世界を征服するという勢いである。世界を二分するような静かな戦いに日本はどう対処するか態度を明確にせよとの動きが出てきそうである。

○ 安倍首相退陣を受けて菅新総裁が決まり、首相となる。日本の命運を託されるわけである。野党も数合わせとばかり、立憲民主党としてスタートした。ただしこちらは数は増えたが、日本をどうしたいかが見えない。安倍首相退陣で先が変わり、何をしようかかわからないのでは困る。国民に自民党と違うこういふ国にしたいと見せないと政権交代などおこがましい。民主党の失敗を反省し国民とどう向き合おうかを示してほしい。週刊誌種のスキヤンダルを国会に持ち込むだけでは政権は回ってこないと思う。

○ 新首相の船出も厳しい環境である。米中の狭間でどうか取りをするか。北朝鮮拉致問題、北方領土交渉、憲法改正の国民への周知をどうするか。コロナの終息へ向けて頑張ってほしい。

◎ 本高得点者

20点 としを 17点 碧亥 16点 顕一郎、恵貞、勝
11点 草炎、史浩、安男 10点 穂心 9点 純一、要 8点 恭行

◎ 本身高得点句

7点 戦争を知らぬ親子や終戦日 碧亥
6点 起重機の天辺にある夏の月 顕一郎
6点 朝顔の明日映く番日々数へ 草炎
6点 なほ残る壁の傷跡広島忌 碧亥
5点 緑陰といふ心地よきうす明かり 顕一郎
5点 糸とんぼ竹百幹の中に消ゆ としを
5点 夕焼けや屋台は今日の灯を点し としを
5点 打水の終りは足に打ちにけり としを
5点 おばさんの二の腕太しかき米 勝
5点 炎天に出てきつぱりと愛さを捨て 顕一郎

情しい！4点句 毎けりを勝 穂心が穂心 母と娘の勝 カルストの恭行
挫きたる安男 終戦忌恵貞

◎ 次号系匠「一切捨て御免」担当 一 碧亥

としを「同終了」の代理

次号兼題 烏瓜 つる性多年草で夏に白い美しい花を咲かせる。花後むすぶ果実は晩秋に真っ赤に熟し、葉が落ちた後も蔓の先にぶら下がっている。形は楕円形で、提灯みたいな格好をしていて種子は黒くカマキリの頭に似ている。また結び文のように見えることから玉章と呼ばれたりする。

- ・朽ちてなほ紅をとめし烏瓜 野田ゆたか ・烏瓜種はえびすか大黒か 森本恭生
- ・あつそれはわたしのいのち烏瓜 正木ゆう子 ・山で赤いのが烏瓜 山頭火
- ・玉章の一つ残りし赤さかな 田中 章 ・軒に干す忍びの伊賀の烏瓜 豊田邦和

創刊、昭和38年、600号以上を発行。会員約20名が毎月投句、選句。上手下手を問わず俳句を楽しんでいます。紙と鉛筆と歳時記で、花鳥風月を楽しんでみてはいかがですか？
 発行人： 山下勝様 経済学部 14期 yama723@nifty.com
 「芦火」連絡先：〒862-0954 熊本市中央区神水 1-7-2-301 TEL :096-382-4767

◆和歌山大学 ニュース

① 開講！～「2020年度 和歌山大学『観光・地域づくり』講座』のご案内&受講者募集！

観光地や観光ビジネスにおいて高く評価されているキーパーソンを講師に招へいします。各方面で活躍されている方々のユニークな着眼点やリーダーシップを発揮しての事業の推進、異業種を巻き込んだのコンセンサスの形成方法など、さまざまな観点からの実践事例を拝聴するなかで、和歌山県をはじめとする地域の観光 振興とまちづくりの方向性を探ります。

講義様式：ZOOM ウェビナー機能を利用したのオンライン公開講座(ライブ配信)

※詳しくはこちら <http://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/news/2020091500010/>

② 岸和田サテライト10月より再開！

わだいな浪切サロン「令和時代のまちづくり戦略—5年で空き店舗がゼロになった商店街—」

第120回わだいな浪切サロン(オンライン)を開催します。

いま、全国の商店街では、人口減少や最近の新型コロナ感染により大きな岐路を迎えています。そんななか「まちづくり戦略」に新しい動きが出ています。本学副学長の足立教授より、商店街の再生方法について、「令和時代のまちづくり戦略—5年で空き店舗がゼロになった商店街—」と題して、その事例やデータ分析などをまじえて詳細に解説を行っていただき、あわせて現地の調査結果をご紹介します。

講演はZoom ウェビナーを使用し、登録フォームからの事前登録制となっています。

※詳しくはこちら http://web.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/pickup/pickup_101.html

③ 11月遠隔開催が決定！目指せ世界の頂上！障害者アスリートの祭典 サイバスロン

コロナウイルスの影響が収まらず9月に延期となっていた大会は、11月に再延期。開催方式も以下のように大きく変更となりました。

サイバスロン大会 <CYBATHLON 2020 Global Edition>

- ・開催日:11月13日(金) 予選、14日(土) 決勝
- ・開催方式:世界各地で競技を開催、情報をオンラインにて統合する(@スイス)

和歌山大学「RT-Movers」は、細心の注意を払いつつも、前向きに向き合い、地元でコースを準備して大会に挑みます！大会の中継など詳細は、確定次第、チームのHPなどでお伝えいたします。引き続きご声援いただけますようお願いいたします。

※詳しくはこちら <https://www.wakayama-u.ac.jp/crowd/>

ご支援ありがとうございました！

和歌山大学初のクラウドファンディング成立
【目標金額の170%達成】

**和歌山から、
電動車いすで世界1を目指します！**



システム工学部

中嶋 秀朗 ゼミ 【知的メカトロニクス研究室】

④ 観光情報を発信するクリエプロジェクト「ADds」:活動紹介

今年7月に発足したクリエプロジェクト「ADds(アドズ)」では、和歌山県内の魅力ある観光地やお店など、お出かけしたくなるような場所を、SNSを用いて発信しています。プロジェクト名は「広告」を表す“AD”と、「言い添える・加える」という意味の“add”を組み合わせた造語です。

県内には素敵な場所がたくさんありますが、知らなければ、ないのと同じことです。そんなもどかしい状況を変えるため、コロナ渦だからこそ、このプロジェクトが立ち上がっています。オフラインでの顔合わせを一度もしたことがない、1回生6名(観光学部5名、経済学部1名)で活動しています。

9月後半からのテーマは、現在フォトコンテストも行われている「和歌の浦」です。ぜひ、ご覧ください。

※詳しくはこちら <https://www.wakayama-u.ac.jp/news/2020092500095/>

⑤ システム工学部学生が情報処理学会マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム(DICOMO2020)で優秀プレゼンテーション賞を受賞

和歌山大学システム工学部の西村涼太さん(4年、社会情報学メジャー、コミュニケーションデザイン研究室)が、2020年6月にオンラインにて開催された、情報処理学会マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム(DICOMO2020)で優秀プレゼンテーション賞を受賞しました。

論文タイトル:

「拡張現実の手法を用いた機能を有するジオツアー支援システムの評価」

※詳しくはこちら <https://www.wakayama-u.ac.jp/news/2020100100071/>

⑥ 観光学部:加藤久美教授が日本人初! Global Sustainable Tourism Council の理事に選出

和歌山大学 観光学部の加藤久美教授が、グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会 Global Sustainable Tourism Council(GSTC)の理事に選出されました。日本人初の就任となります。

加藤教授は観光庁・UNWTO 駐日事務所によるプロジェクト「日本版 持続可能な観光ガイドライン」の開発にも関与しており、「コロナ禍において「持続可能性」への関心は益々高まってきています。この役割を通じて、日本、アジア太平洋地域、そして世界の持続可能な観光の推進に貢献するとともに、またそこに学生の皆さんも参加できる機会を作っていくことができれば嬉しいです。」とのこと。

※詳しくはこちら <http://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/news/2020082000024/>

⑦ システム工学部「次世代ロボット生産システムのためのマニピュレーション研究

和歌山大学システム制御研究室ロボット・マニピュレーショングループでは、次世代ロボット生産システムへの応用を目指した研究として、人間の手の形にとらわれず目的の作業の遂行に必要な機能の実現を重視したロボットハンドの開発と、そのようなハンドによる対象物の把持・操作戦略の計画に関する研究を主として行っています。

※詳しくはこちら <http://www.wakayama-u.ac.jp/cijr/sangaku/mm2-news/2020092300046/>

⑧ 「イノベーション・ジャパン 2020」 Web 展示会のご案内

和歌山大学からは

システム工学部 呉 海元 教授、「深層学習法を複数融合して医用画像(循環器 OCT)への適用」

システム工学部 土橋 宏規 講師、「ロボットによるチェーンの自動組付けの実現」

の2名の Web 展示があります。

※詳しくはこちら <https://www.jst.go.jp/tt/fair/entry.html#gaiyo>

◆和歌山関連 ニュース

① 和歌山大生ら、オンラインシンポ コロナのモヤモヤ共有 友と気軽に会えない

新型コロナウイルス感染症により、大学の講義や学生生活にも大きな影響が出る中、学生らでつくるサークル「和歌山大学社会科学研究会」が22日、日常生活の課題を話し合うシンポジウムをオンラインで開催した。気軽に友人と会いにくく、リモートによる講義が長引く状況などについて、学内外から参加した約20人が話し合った。

※詳しくはこちら <https://mainichi.jp/articles/20200923/ddl/k30/040/208000c>

② 【オンライン移住相談】ふるさと回帰フェア 2020 に出展します

ふるさと回帰フェアは、全国の自治体職員や移住相談員が一堂に会し、

気になる地域の住まいや就業などについて直接相談できるイベント。

オンラインでの開催となりますので、パソコンやタブレットでご自宅からもご参加いただけます。

和歌山県からは、和歌山市・橋本市・田辺市(10/11のみ)・和歌山県(県全体の相談)が出展します!

※詳しくはこちら <https://www.wakayamagurashi.jp/howto/event-info/14123>

③ 和歌山 IT企業誘致にかかる人材確保の奨励金を創設

和歌山県ではこれまで、企業に対する誘致のインセンティブとして、雇用奨励金や航空運賃補助金等の奨励金制度を設けていましたが、今般、新たに県内のオフィスで勤務する人材を確保するための経費にかかる奨励金を創設しました。コロナ禍の影響でテレワークが普及し、人が密集した首都圏から地方への移住志向がこれまで以上に高まっています。本奨励金により、地元IT人材の雇用先確保はもちろんのこと、首都圏からのIT人材の移住を後押しします。

【和歌山県の奨励金制度(試験研究施設、オフィス施設)】

※今回創設 : 人材確保補助金(情報関連事業)

- ・求人広告費×50%(1年間) ・人材紹介手数料等×50%(1年間)
- ・ネットによる求人情報・求職者情報提供(人材データベース等)サービスの利用料×50%(1年間)

詳細は下記URLをご覧ください <https://ritti.pref.wakayama.jp/ict/support/>

文・編 47期 中川貴照

柑芦会東京支部フェイスブック <https://www.facebook.com/groups/325065827574556/>

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-17-14 新宿シティ源ビル 5F 柑芦会東京支部

柑芦会専用電話:03-3366-3680 平日 9:00~18:00 土曜日:9:00~15:00

共用 FAX:03-3369-3469 柑芦会東京支部宛と記載下さい。 e-mail: tokyo@kourokai.com